



風車の下で楽しい催し

10月19日、大胡ぐりーんふらわー牧場でウインドミルフェスティバルを開催。晴れ渡る空の下、太鼓演奏やフラダンスなどが披露されました。模擬店や芋煮会なども行われ、訪れた家族連れは楽しさとおいしさ盛りだくさんの一日を満喫しました。

前橋テルサで10月19日、青少年健全育成大会が開催されました。伝統芸能の発表や少年の主張のほか、テレビでもおなじみのやんちゃ和尚・廣中邦充さんの講演も。テンポよく進む興味深い話に、参加者は聞き入っていました。



サンクス前橋デーで大声援

10月19日、正田醤油スタジアム群馬でJ2ザスパ草津のホームゲームが行われました。この日は、「サンクス前橋デー」として、物産品の販売やザスパグッズが当たる抽選会などの催しも。スタジアムは今期最多の入場者となり、大声援を送りました。



楽しみながら環境を学ぶ

六供清掃工場で10月19日、前橋リサイクルまつりを実施。フリーマーケットやリサイクル品抽選会など催しがいっぱい。会場内は家族連れでにぎわい、楽しみながら環境問題への意識を高めていました。



地域で見守る子どもたちの成長

うまく弾くためにリラックス



県ピアノコンクールで大賞
清水 理穂さん・12歳
堤町

先月5日、幼児から高校生を対象に行われた「第22回県ピアノコンクール」で最高賞にあたる大賞に輝いた。厳しい予選を勝ち抜いた本選出場者50人の中から最高の栄誉を勝ち取った。本番では課題曲バルトークのソナチネを5分間演奏した。「賞をもらえるとは家族も思っていなかったので、びっくりしました。本番の時、リラックスしてあまり肩に力が入らなかったのが良かったのかな。学校の先生や部活の仲間も応援してくれていたのも、みんなに感謝したいです」

「ピアノを教えていた母の影響もあり、4歳のころ習い始めた。今も1日2時間を目標に家で練習している。「練習では、音を外さないように心掛けています。もっと正確に弾けるようになって自分の想いをピアノで表現したいです」

最近、練習を重ねることで自分の表現が少しずつできるようになったという。

現在、桂萱中の1年。好きな教科は英語。部活では合唱部の部長も務め、夏休みには市内5カ所の福祉施設を訪問した。

「童謡や演歌を合唱しました。みんなに喜んでもらえてうれしかったです」

次の目標は来年9月の演奏会。神奈川県で開催され、各県でコンクールを勝ち抜いた人が集まる。将来はショパンやリストなどの難しい曲にも挑戦したいという。

学校生活と大好きなピアノと両立させ、大きく成長してほしい。

★入選 人のキラキラ

荒牧小4年

飯尾悠乃さん

声キラキラしているとき。
大きな声で発表できたとき。
手がキラキラしているとき。
ピアノがうまくひけたとき。
自分キラキラしているとき。
おもいっきり遊んだとき。
心がキラキラしているとき。
勉強しているとき。
顔がキラキラしているとき。
前髪をきったとき。
目がキラキラしているとき。
プレゼントをあげたとき。
せなかキラキラしているとき。
運動会で走っているとき。
足がキラキラしているとき。
新しいジーンズをはいたとき。
かたがキラキラしているとき。
上手におよげたとき。
うれしいとき、人は、キラキラ光る。

★入選 蚊

桃井小5年

山岸晃樹さん

夏にやってくる蚊。
きらわれている蚊。
たった一文字の蚊。
その小っちゃい蚊。
だれどこのするどい口。
この長い足。
この細丸い体。
ドラキュラみたいな、人間の血をすう、夏のモンスター。
さされると赤くなり、かゆくなって広がる。
あーかゆい。
かいちゃえ。
夏のモンスター
蚊。

若い芽のポエム

昨年度行われた第11回「詩のまち前橋若い芽のポエム」コンクールの応募作品から、小学生の部で入賞した作品を紹介。学年は応募当時のものです。